

2025年度 第40回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会 奈良県大会

競技方法

- 1) 大会参加14チームによるリーグ戦及びトーナメント方式【1次リーグ・2次リーグ・決勝トーナメント】

【1次リーグ】 3チームを2ブロックに分け、各ブロック1位のみが2次リーグ進出

【2次リーグ】 5チームを2ブロックに分け、各ブロック上位2チームが決勝トーナメント進出

【決勝トーナメント】 準決勝2試合・決勝戦・3位決定戦により勝敗を決める

上位2チームは関西大会への出場権を与える。(優勝は第一代表、2位は第二代表)

※【予選リーグの順位決定は以下のとおりとする。】

①勝点は、勝ち=3点 引分け=1点 負け=0点とし、勝点の多い方を上位とする。

②勝点と同じ場合は得失点差を優先する。

③ ②でも同じ場合は得点の多い方を優先する

④ それでも引分けの場合は直接対決の結果を優先する。

⑤ それでも引き分けの場合はフェアプレーポイントを採用する

※フェアプレーポイントは各リーグでのみ反映。持ち越さないものとする。

⑥ なお、引き分けの場合は抽選を行う。

※大会期間中に止むを得ず消化できない試合があった場合は、平日のナイター開催も含めて試合を行うことは追及したうえで運営委員で協議し、次回戦への進出チームを決める。(成立・不成立試合の検証、過去ポイント等、

(運営委員は会長・副会長・理事長・副理事長・競技委員長にて構成する)

- 2) ルールは日本サッカー協会発行「サッカー競技規則2024/2025」による。

- 3) 試合時間は全試合70分(35-10-35)とする(ハーフタイム10分)

決勝トーナメントは同点の場合延長戦を行う。(5分ハーフ・ハーフタイム無し)さらに同点の場合は、PK戦を実施する

- 4) **警告・退場について**

※警告の累積は、各リーグのみとする。次ラウンドには持ち越さない。

ただしリーグの最終戦で警告2枚目を受けた選手は、次リーグの1試合目に出場出来ない。

また退場を命ぜられた選手は、次の1試合に出場できない。

その後の処遇については、大会規律・フェアプレー委員会にて決定する。大会規律・フェアプレー委員会の

メンバーは奈良県クラブユースサッカー連盟理事長、副理事長、競技委員長に奈良県サッカー協会

規律フェアプレー委員長を加えたメンバーで構成する。

本大会終了時点で退場・退席による未消化の出場停止処分は直近の公式戦で消化する。

(関西大会進出チームは関西大会で消化。その他は直近のNFAリーグで消化)

- 5) 選手登録

選手登録は、大会初日に選手エントリー・メンバー表と登録選手を確認し、奈良県クラブユースサッカー連盟の印鑑が捺印されれば登録完了となる。

選手の登録は、15名以上40名以内とする。スタッフの登録は8名までとする。

選手エントリー・メンバー用紙は、試合開始30分前に会場本部へ2部提出する。

試合毎の登録は交代選手を含め25名までとし、うち 7名までの交代を認める。なお、交代回数は

試合中3回まで(前半も含む)とする(ハーフタイム、飲水タイム、クーリングブレイクの交代は回数に含まれない)

また各試合の提出後試合開始までの時間に、怪我など特別な理由により登録されたメンバーが当該試合への出場することが不可能であると、当該試合競技責任者が判断した場合のみ登録内容を変更することが出来る。

※脳震盪による交代の場合は、+1の枠を設ける。

- 6) ユニフォームは、正の他に副として正と異なる色のユニフォームを用意し、試合会場に持っていくこと。(GKを含む)

シャツの前面と背面に番号を付けておくこと。また、ショーツの番号については付けることが望ましい。

スパッツについてはショーツと同じ色のものを使用すること。

アンダーシャツについてはシャツの主たる色や袖と同じ色のものを使用すること。

その他詳細は、日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。

※ユニフォーム広告表示は、日本協会「ユニフォーム規定」に基づく。提出を求められた際は、提出出来るようにしておく。

※キャプテンマークの着用を義務付ける。(今大会では、色は問わない)

- 7) 試合において、出場する選手は、(財)日本サッカー協会発行の選手証(選手登録一覧)を提示し、確認を受ける。
個人カードでも構わない。
- 8) 参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、大会規律・フェアプレー委員会にて決定する
- 9) チームベンチへの入場は、事前に登録されたスタッフ5名以内、選手25名以内とする。
- 10) 棄権については不戦勝チームに勝点3を与え、スコアは5対0とする。
ただし得失点差で順位の変動ある場合は、不戦敗チームとの成績をはずして順位を決定する。
- 11) 日没、雷等により試合続行が不可能と判断された場合は、サスペンデッドゲームとし、後日試合を中断する
前の状態から再開する。したがって、両チームの出場メンバーは原則として変更する事ができない。
但し、中断前の試合で出場していた選手が続行試合当日に怪我や疾病などを理由に出場できない場合など、
不可抗力による選手交代は交代メンバーの中で認められる。
尚、雷等の場合、中断時間は60分を目安とする。その判断は、主審が会場責任者と協議の上、決定する

12) 雷、荒天など不可抗力による中断・中止による決定方法

【前半途中で中断の場合】

- ①グループステージでは0-0とする。両チームに勝ち点1を与える
- ②グループステージにおいて勝ち点が並んだ場合は、不成立で得た勝ち点1は考慮しない。(勝ち点1をマイナス)
- ③ノックアウトステージでは、中止時点のスコアで勝敗決定。同点の場合は抽選により決定。

【ハーフタイム又は後半途中での中断の場合】

- ①グループステージ・ノックアウトステージともに、中止時点のスコアを試合成立とする。ノックアウトステージでの
同点の場合は抽選により決定する。
- ②準決勝・決勝においては、前後半終了し、同点の場合で延長戦が行えない場合は、PK戦を行う。PK戦も行えない場合は
両チーム同時優勝とする。優勝・準優勝を決定しなければいけない場合は抽選により決定する。

- その他
- 1) 選手エントリー・メンバー票を、初回戦会場にて1部提出する。
競技責任者が確認し、捺印したものを1部撮影し、「LINE」上アルバムへ保管する。(これを本部用の原本とする)
撮影後は捺印した物をチームへ返却し、2日目以降はその複写をメンバー票として利用する。(初日は捺印なし)
 - 2) 「登録選手一覧」とはJFA KICKOFF→選手写真の登録・登録証表示→所属選手一覧から大会登録選手に
☑及び背番号を入力→登録選手一覧出力(背番号順)を選択→登録選手一覧が表示→カラーで
プリントアウトしたものを示す。
 - 3) 各チーム代表者1名は、第1試合開始1時間前に本部に集合し、打ち合わせを行うこと。(会場により変更有)
 - 4) 保護者の観戦場所、選手の応援場所はスタンドがない会場については基本的に本部及びベンチの
反対側とする。その他、各会場のルールに則り決定する。
 - 5) 大会球は本部で用意する。F5N4900を使用します(昨年と同様)
 - 6) ※ 背番号は「固定番号制」を採用しません。試合毎の登録変更可能。

参加チーム(14チーム)	
1次リーグから参加チーム	・クレアール(シード) ・生駒FC ・ストスクFC ・グラミーゴ三笠 ・コルージャ ・インフィニティ
2次リーグから参加チーム	・奈良クラブ(シード) ・ソレステレージャ(シード) ・D大和 ・アスパガスFC ・ボルベニルカシハラ
ノーシード	・スクデットFC ・バルサアカデミー奈良 ・法隆寺FC